

# 令和4年度 大学合格等一覧

令和4年度の真和生が切り拓いた次の活躍のステージです



# 真和が今の原点です

卒業生のみなさんが、社会のあらゆる場でその志を実現しています。



現在は開業医として、地域に密着したクリニックをめざして診療を続けております。40数年前の高校時代を今思い返して見ますと、先生方の熱心な指導にあまり答えられていない生徒だったかと申し訳なく思います。当時は仏教に基づいた厳格な生活指導もあつたと記憶していますが、自由な校風のもと部活・文化祭等々含め楽しい高校生活を送らせて頂きました。その中で、命を敬う心・忍耐力、一つの考えに固執せず自分と違う人の意見も受け入れる寛容さなど、今の時代を生きる上での必要な事を学ばせて頂きました。今も日々診察しながら、患者さんから得られる情報に耳を傾け、観察し、寄り添っていくことで、教えられる事がたくさんあります。

現在の真和中学高校は新校舎もでき、学習環境・部活に限らず課外の色々な活動の支援も年々充実されています。そして最近はそのに応えて若い卒業生が多方面でますます活躍されているのをお見受けします。

恵まれた環境と素晴らしい友人達との出会いが必ずあります。夢に向かって羽ばたいてください。



私は現在、総合エンタテインメント会社に音楽・映像パッケージ、映像配信サービス、音楽サブスクリプションサービスなどの音楽著作権処理に従事しています。

真和高校時代は大学進学を目指し、たくさんの先生方に丁寧に指導頂きました。将来自分がどうあるべきか漠然とした不安もあった中で、今でも励ましあえるかけがえのない友人たちに出会えたことは今の私の宝でもあります。勉学の合間の息抜きでレコード店に足繁く通い音楽の知識を深めたことは、音楽・エンタテインメントの世界に関わりたいたいと思う現在の原点ともなりました。

会社の採用メッセージに「好きを貫け。」という言葉があります。「あなたの『好き』から全てが始まる。『好き』というまっすぐな想いはあなたの最大の武器だ。」勉強に、スポーツに、趣味に、思う存分みなさんの「好き」を武器にして、真和中学・高校で多くを学び充実した学生生活を過ごしてほしいと願っています。



中学と高校の6年間を真和で過ごしました。現在、初めて故郷に赴任し、京町の裁判所で刑事事件を担当しています。大学、司法試験と真和で学んだことが私のベースになっており、先生方にはとても感謝しています。

真和では、苦しかった思い出も、楽しかった思い出もたくさんありますが、年をとると、どちらも愛おしく感じます。修学旅行、強歩会、寮生活、受験など、今でもにやりとしてしまいます。卒業後10年以上経ってから、偶然通りかかりに文化祭開催中の真和を訪ねたことがありました。すぐに帰るつもりが、廊下ですれ違った中島先生から、突然「杉原じゃないか」と声をかけられ、たいへん驚きました。先生ってすごいですね。

真和には、将来の夢や仕事、それらにつながる大学等へと続く確かな道があります。それだけではない、いい先生がおり、いい仲間がおり、人間のにも成長できた6年間を過ごせたことは有難く、本当に幸でした。



私は現在OISTにて、量子物理現象に基づく情報処理に関する理論研究を行っています。小学生の頃から夢だった理論物理学の研究が行えているのは、真和高校3年間で得た以下の2点のおかげです。

まず1点目は、興味のある勉強を丁寧に促してくれる先生でした。私が数学や物理学の先の内容を勉強する際に、先生は程よくリードしていただき、適切な方向へ道標を与えてくださいました。

2点目は、英語ディベートの経験でした。学部時代の私の指導教員は外国の先生だったので、会話は全て英語でした。またOISTでは基本的には英語になります。日本人の多くは、間違えを恐れず英語を積極的に話す勇気が足りないと言われるかもしれませんが、高校生の頃の私も例外ではありませんでした。しかし、友人に誘われて始めた英語ディベートで全国大会まで戦い抜く中で、英語を話すことへの抵抗はなくなりました。その経験は現在の環境で大きな助けとなっています。

このように、真和は、夢を叶えるのに必要な「栄養」がたくさんあり、それを自分自身で「摂取」できるような環境です。つまり、自分の夢を育てるだけでなく、入学後に夢を探すチャンスや変えた場合にもチャンスがある稀有な環境だということです。皆さんも真和という豊か土壤で自己実現という素敵な花を咲かせてみませんか？